

袴の着方

①へらが付いている方を後ろにして足を通す。



②袴の裾を、足が入る程度に絞り、膝下ぐらいまで上げ、袴の裾紐をその位置で何度も回し、ずり落ちないようにしっかりと結ぶ。

※袴の裾を少し内側に折り返し、その折り返した生地の上から紐を巻くと裾がずり落ちにくく、膨らみも調節できる。



③袴の前紐を持ち、腰まで上げて、前紐を三回腰に回して後ろで結ぶ。



④裾がずり落ちないように、後ろのへらを前紐の結び目辺りに挟み込み、後紐を前でしっかりと結ぶ。

